



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 株式会社大分銀行 上場取引所 東・福  
 コード番号 8392 URL <https://www.oitabank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 後藤 富一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 池田 雄 (TEL) 097-534-1111  
 兼収益管理室長  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 特定取引勘定設置の有無 無  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	15,615	10.7	2,876	△9.8	1,815	△20.9
2020年3月期第1四半期	14,101	△24.4	3,190	△17.2	2,295	△28.1

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 5,370百万円(101.9%) 2020年3月期第1四半期 2,660百万円(△37.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	115.35	114.84
2020年3月期第1四半期	145.91	125.89

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,651,341	193,308	5.3
2020年3月期	3,393,016	188,568	5.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 193,032百万円 2020年3月期 188,271百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,700	△0.8	3,600	3.5	2,300	△4.0	146.12
通期	53,700	△11.7	6,800	△27.1	4,400	△13.4	279.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	16,243,634株	2020年3月期	16,243,634株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	497,408株	2020年3月期	503,082株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	15,740,988株	2020年3月期1Q	15,731,112株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(追加情報)	5
※2021年3月期 第1四半期決算 説明資料	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経常収益は、株式等売却益の増加によるその他経常収益の増加により、前第1四半期連結累計期間対比15億13百万円増加し、156億15百万円となりました。

経常費用は、国債等債券売却損の増加によるその他業務費用の増加及び貸倒引当金繰入額や株式等売却損の増加によるその他経常費用の増加により、前第1四半期連結累計期間対比18億27百万円増加し、127億38百万円となりました。

この結果、経常利益は、前第1四半期連結累計期間対比3億13百万円減少し、28億76百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税の増加等により、前第1四半期連結累計期間対比4億79百万円減少し、18億15百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の預金及び譲渡性預金の合計残高は、金融機関預金が減少したものの、個人預金、法人預金及び公金預金が増加したことから、前連結会計年度末対比2,139億10百万円増加し、3兆2,261億45百万円となりました。

貸出金残高は、公共向け貸出が減少したものの、事業性貸出及び個人ローンが増加したことから、前連結会計年度末対比129億55百万円増加し、1兆8,456億41百万円となりました。

有価証券残高は、株式が減少したものの、その他の証券、国債及び地方債が増加したことから、前連結会計年度末対比676億5百万円増加し、1兆1,629億16百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響等を含め、2020年5月11日公表の数値から変更はありません。

なお、業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

また、今後、新型コロナウイルス感染症の状況等により、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	337,044	516,780
買入金銭債権	3,236	3,588
金銭の信託	17,939	18,079
有価証券	1,095,311	1,162,916
貸出金	1,832,686	1,845,641
外国為替	8,361	12,601
リース債権及びリース投資資産	16,278	16,098
その他資産	52,234	47,641
有形固定資産	30,664	30,828
無形固定資産	1,291	1,296
退職給付に係る資産	7,368	7,324
繰延税金資産	4,363	2,748
支払承諾見返	12,237	12,219
貸倒引当金	△25,998	△26,423
資産の部合計	3,393,016	3,651,341
<b>負債の部</b>		
預金	2,911,088	3,057,199
譲渡性預金	101,146	168,945
売現先勘定	18,773	12,217
債券貸借取引受入担保金	8,517	3,703
借入金	99,716	154,166
外国為替	187	28
その他負債	38,417	36,231
賞与引当金	1,109	291
退職給付に係る負債	7,023	6,892
役員退職慰労引当金	23	19
睡眠預金払戻損失引当金	1,757	1,681
繰延税金負債	—	3
再評価に係る繰延税金負債	4,448	4,433
支払承諾	12,237	12,219
負債の部合計	3,204,447	3,458,033
<b>純資産の部</b>		
資本金	19,598	19,598
資本剰余金	13,778	13,772
利益剰余金	140,394	141,615
自己株式	△2,279	△2,253
株主資本合計	171,491	172,732
その他有価証券評価差額金	10,899	13,953
繰延ヘッジ損益	△593	△208
土地再評価差額金	8,958	8,923
退職給付に係る調整累計額	△2,483	△2,369
その他の包括利益累計額合計	16,780	20,299
新株予約権	237	215
非支配株主持分	59	60
純資産の部合計	188,568	193,308
負債及び純資産の部合計	3,393,016	3,651,341

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
経常収益	14,101	15,615
資金運用収益	9,299	9,167
(うち貸出金利息)	5,702	5,342
(うち有価証券利息配当金)	3,548	3,805
役務取引等収益	2,138	2,070
その他業務収益	2,275	2,363
その他経常収益	388	2,014
経常費用	10,911	12,738
資金調達費用	243	176
(うち預金利息)	91	78
役務取引等費用	558	567
その他業務費用	2,602	3,395
営業経費	7,291	7,507
その他経常費用	215	1,092
経常利益	3,190	2,876
特別利益	—	1
固定資産処分益	—	1
特別損失	4	43
固定資産処分損	4	43
税金等調整前四半期純利益	3,186	2,834
法人税、住民税及び事業税	866	907
法人税等調整額	24	111
法人税等合計	891	1,019
四半期純利益	2,294	1,815
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,295	1,815

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益	2,294	1,815
その他の包括利益	365	3,555
その他有価証券評価差額金	302	3,056
繰延ヘッジ損益	27	384
退職給付に係る調整額	34	114
四半期包括利益	2,660	5,370
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,660	5,369
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	1

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の処理

連結子会社の税金費用は、当第1四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済への影響は、当年度中は続くものと想定し、特に当行グループの貸出金等の信用リスクに一定の影響があると認識しております。このような状況下において、現時点で見積りに影響を及ぼす入手可能な情報を考慮して債務者区分を決定しております。当該仮定には不確実性があり、新型コロナウイルス感染症の状況や経済への影響が変化した場合には、損失額が増減する可能性があります。

なお、当該仮定は前連結会計年度から変更ありません。

## 2021年3月期 第1四半期決算 説明資料

## 1. 損益状況(単体)

(単位:百万円)

	項番	2021年3月期		2020年3月期 第1四半期 (B)	2021年3月期 第2四半期	
		第1四半期 (A)	前年同期比 (A)-(B)		業績予想	進捗率
経常収益	①	13,062	1,510	11,552	21,500	60.8%
コア業務粗利益	②	9,622	189	9,433		
資金利益	③	8,761	△65	8,826		
役務取引等利益	④	1,336	△25	1,361		
その他業務利益(除く5勘定戻)	⑤	△475	279	△754		
経費(除く臨時費用処理分)(△)	⑥	6,967	102	6,865		
人件費(△)		3,612	67	3,545		
物件費(△)		2,711	2	2,709		
税金(△)		643	32	611		
コア業務純益	⑦	2,655	88	2,567	3,000	88.5%
除く投資信託解約損益		1,835	△297	2,132		
与信費用(△)	⑧	362	271	91		
有価証券関係損益	⑨	115	△89	204		
国債等債券損益(5勘定戻)	⑩	△831	△982	151		
株式等損益(3勘定戻)	⑪	947	894	53		
その他臨時損益		251	14	237		
経常利益	⑫	2,659	△258	2,917	3,100	85.8%
特別損益	⑬	△41	△37	△4		
税引前四半期純利益	⑭	2,617	△296	2,913		
法人税等合計(△)	⑮	939	147	792		
四半期純利益	⑯	1,678	△442	2,120	2,000	83.9%

## 【主な増減要因等】

## 1. 経常収益①(前年同期比 +1,510百万円)

経常収益は、株式等売却益及び有価証券利息配当金が増加したことから、前年同期比15億10百万円増加し、130億62百万円となりました。

## 2. コア業務粗利益②(前年同期比 +189百万円)

コア業務粗利益は、資金利益及び役務取引等利益が減少したものの、その他業務利益(除く5勘定戻)が増加したことから、前年同期比1億89百万円増加し、96億22百万円となりました。

## 3. コア業務純益⑦(前年同期比 +88百万円)

コア業務純益は、経費が増加したものの、コア業務粗利益の増加により前年同期比88百万円増加し、26億55百万円となりました。

## 4. 経常利益⑫(前年同期比 △258百万円)

経常利益は、コア業務純益が増加したものの、与信費用の増加及び有価証券関係損益の減少により前年同期比2億58百万円減少し、26億59百万円となりました。

## 5. 四半期純利益⑯(前年同期比 △442百万円)

四半期純利益は、経常利益の減少等により前年同期比4億42百万円減少し、16億78百万円となりました。

## 2. 貸出金（単体）

(単位：億円)

	2020年6月末			2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
貸出金	18,522	131	291	18,391	18,231
うち中小企業等貸出残高	13,204	271	618	12,933	12,586
中小企業等貸出比率	71.2%	0.9%	2.2%	70.3%	69.0%
うち個人ローン	5,697	29	215	5,668	5,482
うち大分県内	14,274	107	429	14,167	13,845

・貸出金は、地域密着化戦略の実践による中小企業等への貸出及び個人ローンの推進により、1兆8,522億円(2020年3月末比+131億円、2019年6月末比+291億円)となりました。

## 3. 預金等（譲渡性預金含む）（単体）

(単位：億円)

	2020年6月末			2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
預金等	32,363	2,114	1,849	30,249	30,514
うち個人	21,222	1,017	1,234	20,205	19,988
うち法人	8,673	824	503	7,849	8,170

・預金等は、個人預金及び法人預金が増加したことから、3兆2,363億円(2020年3月末比+2,114億円、2019年6月末比+1,849億円)となりました。

## 4. 有価証券（単体）

## (1) 有価証券末残

(単位：億円)

	2020年6月末			2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
有価証券	11,671	676	485	10,995	11,186
国債	1,527	143	279	1,384	1,248
地方債	2,363	74	△ 11	2,289	2,374
社債	3,159	5	△ 93	3,154	3,252
株式	519	△ 68	△ 153	587	672
その他	4,103	522	463	3,581	3,640
外国証券	2,325	353	392	1,972	1,933
投資信託等	1,778	169	71	1,609	1,707

## (2) 有価証券の評価損益

(単位：億円)

	2020年6月末			2020年3月末			増減 評価損益 (A)-(B)
	評価損益 (A)	評価益	評価損	評価損益 (B)	評価益	評価損	
その他有価証券	197	280	83	155	257	102	42
株式	121	139	17	100	124	24	21
債券	21	44	23	35	47	12	△ 14
その他	55	97	41	20	84	64	35
外国証券	45	51	6	22	42	20	23
投資信託等	10	45	35	△ 2	42	44	12

・その他有価証券の評価損益は、株式及びその他の証券の評価損益が改善したことから、197億円となりました。

## 5. 与信費用（単体）

(単位：百万円)

	2020年6月期	2020年3月期比		2020年3月期	2019年6月期
		2020年3月期比	2019年6月期比		
与信費用	362	△ 1,163	271	1,525	91
一般貸倒引当金繰入額	28	178	25	△ 150	3
不良債権処理額	333	△ 1,343	246	1,676	87
貸出金償却	—	0	—	0	—
個別貸倒引当金繰入額	327	△ 1,346	218	1,673	109
延滞債権等売却損	—	—	—	—	—
その他	6	4	27	2	△ 21
貸倒引当金戻入益	—	—	—	—	—
償却債権取立益	—	—	—	—	—

(注) 与信費用＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益

## 6. 金融再生法開示債権（単体）

(単位：億円)

	2020年6月末	2020年3月末比		2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	45	5	3	40	42
危険債権	413	△ 11	4	424	409
要管理債権	8	0	0	8	8
計	465	△ 6	6	471	459

総与信額	18,777	136	298	18,641	18,479
総与信に占める開示額の割合 (不良債権比率)	2.47%	△0.05%	△0.01%	2.52%	2.48%

(参考)金融再生法開示債権（連結）

(単位：億円)

	2020年6月末	2020年3月末比		2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	52	6	3	46	49
危険債権	425	△ 10	4	435	421
要管理債権	8	0	0	8	8
計	484	△ 6	5	490	479

総与信額	19,028	130	294	18,898	18,734
総与信に占める開示額の割合 (不良債権比率)	2.54%	△0.05%	△0.01%	2.59%	2.55%

## 7. 自己資本比率（国内基準）

	2020年6月末(速報値)	2020年3月末比		2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
連結自己資本比率	10.91%	0.15%	0.05%	10.76%	10.86%

	2020年6月末(速報値)	2020年3月末比		2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
単体自己資本比率	10.15%	0.14%	0.00%	10.01%	10.15%